

① 日々の生活から 出るごみを減らす

生活ごみが減れば、海ごみも減ります。

3Rに取り組みましょう

3R

- Reduce** ごみを減らす
- Reuse** 繰り返し使う
- Recycle** 再生利用する

② ごみを出す際は 散乱しないようにする

風雨やカラスでごみが散ることもあります。ネットをかけるなど、ごみが散乱しない工夫をしましょう。

他人事ではない、
海ごみ問題。

海ごみを生まないために
私たちにできること

③ 外出の際は ごみを持ち帰る

外で出たごみは
持ち帰りましょう
ポイ捨ては法令違反です。

守りたい千葉の海



提供：山武市

本須賀海岸（山武市）
世界的な環境認証「ブルーフラッグ」取得



提供：ふなばし三番瀬環境学習館

三番瀬（浦安市～習志野市）
東京湾最大の干潟

・・・このほか、各地に貴重な海岸環境があります。

★千葉県



発行：令和6年??月

発行者：千葉県環境生活部循環型社会推進課

問合せ：043-223-2760

知っていますか？私たちの海の悲しい現実

海ごみ問題は、私たちの日々の生活も原因となっています

日常でのマナー違反

ポイ捨てや置き去りにされたごみは、散乱すると川や風に運ばれて海ごみになります。

漁業への影響

海ごみは、漁船や漁具を傷つけるほか、採れた魚に混ざるなどして、漁業者を困らせます。

景観への影響

海ごみは海水浴場や漁港などに漂着し、美しい海沿いの景観を損ねます。

生態系への影響

海ごみは、生き物に絡まったり誤食されたりします。その影響は、食物連鎖によって生態系全体へ。

マイクロプラスチック

波や紫外線にさらされて5mm以下の小さな粒となったプラスチックのこと。誤食などにより、含有・吸着する化学物質が食物連鎖に取り込まれ、生態系に及ぼす影響が懸念されています

私たちにできることは？